

# 2010年

## 日本地域福祉学会第24回大会開催要綱

会 期：2010年6月12日（土）・13日（日）

会 場：敬和学園大学（新潟県新発田市）

### 1. 大会総合テーマ

「地域福祉実践の新局面

—地域を基盤としたソーシャルワークへの新たな期待と展望—

### 2. 大会趣旨

1990年代以降、日本社会は、地震や集中豪雨をはじめとする大規模な自然災害、「限界集落」という生活圏の崩壊現象の出現など、地域社会の存続を困難にする様々な社会問題に直面してきています。また、市町村合併の推進によって、多くの地域ではそれまで構築してきた地域社会・地域福祉システムを再構築する必要に迫られています。合併を機に地域自治区を設置するなど、新たな地域自治・住民自治の形成に取り組んでいる地域もみられますが、なかには合併による疲弊から再生の方向が見出せずにいる地域も存在しています。

こうした地域社会を取り巻く環境の変化は、地域福祉実践に新たな課題を提起しています。すなわち、様々な要因によって崩壊の危機にある地域社会を再生し持続させるための政策論・方法論を見出し、実践することが求められているといえます。地域福祉がこうした社会の要請に応えるためには、地域自治・住民自治の形成という課題に正面から向き合い、一方では持続可能な地域社会にしていくための新たなソーシャルワーク実践の開発が必要となります。

これらの流れは社会福祉士養成カリキュラム改革にも反映されています。カリキュラム改革では、従来のソーシャルワークの3分類のような領域から脱し、統合理論中心の地域を基盤としたソーシャルワークが改めて問われることであるといえます。このような地域を基盤としたソーシャルワークを実践できる人材を地方自治体でどのように養成・育成していくかは地域福祉の重要な課題です。

新潟ではこれまで度重なる自然災害にも屈せず、その復興の道のを力強く示してくれました。その原動力には新潟地域独自の忍耐力と助け合い精神が歴史的・文化的に根強く生きてきた証であります。最近では、少子高齢社会における災害復興とソーシャルワーク実践の新しい展開も見えてきています。

大会では、このような社会福祉の時代的背景を鑑みながら、新潟の歴史的・文化的土壌の上で、戦後日本におけるソーシャルワーク研究と実践のあり方を改めて検証しつつ、地域福祉の新時代に見合ったソーシャルワークの研究と実践の新しい地平を切り拓いていきます。

### 3. 主 催

日本地域福祉学会・日本地域福祉学会第24回新潟大会実行委員会

### 4. 共 催

新潟県社会福祉協議会・新潟市社会福祉協議会・新発田市社会福祉協議会  
聖籠町社会福祉協議会・敬和学園大学

## 5. 後援（予定）

新潟県・新潟市・新発田市・聖籠町・新潟県社会福祉士会・新潟県介護福祉士会・新潟県精神保健福祉士協会・新潟県医療ソーシャルワーカー協会・新潟県民生委員児童委員協議会・新潟県老人福祉施設協議会・新潟県知的障害者福祉協会・新潟県身体障害者療護施設協議会・新潟県精神障害者社会復帰施設協議会・新潟県老人クラブ連合会・新潟県手をつなぐ育成会・新潟県精神障害者家族会連合会・新潟県身体障害者団体連合会・認知症の人と家族の会新潟県支部・新潟NPO協会・中越復興市民会議・にいがた災害ボランティアネットワーク・新潟県ボランティア連絡協議会・新潟県内社協職員連絡会・新潟日報社・朝日新聞新潟総局・毎日新聞新潟支局・読売新聞新潟支局・産経新聞新潟支局・日本経済新聞社新潟支局・時事通信社新潟支局・NHK新潟放送局・BSN新潟放送・TeNYテレビ新潟・UX新潟テレビ21・新潟大学・新潟県立大学・新潟医療福祉大学・新潟青陵大学

## 6. 日程

6月12日（土） 敬和学園大学キャンパス パーム館

9:00	10:00	11:00	12:30	13:30	16:00	16:10	17:10	17:30	19:30
受付	開会式	地域福祉優秀実践賞授賞式	基調報告	昼食・休憩	シンポジウム	休憩	学会総会	移動	情報交流会

6月13日（日） 敬和学園大学キャンパス

9:00	9:30	12:00	13:00	15:30	15:45	16:00
受付	自由研究発表	昼食・休憩	全国地方部会総会	自由研究発表	閉会式	
	学会研究プロジェクト報告			新潟シンポジウム		
	地域福祉優秀実践賞報告			特別分科会 地域福祉実践研究		

## 7. 内容

第1日目 6月12日（土） 敬和学園大学キャンパス パーム館

- (1) 開会式・地域福祉優秀実践賞授賞式 10:00～11:00
- (2) 基調報告 11:00～12:30

「これからの時代における地域主権のあり方」(仮)

講師：潮谷 義子氏 (長崎国際大学学長・前熊本県知事)

(3) シンポジウム 13:30～16:00

「地域福祉実践の新局面

—地域を基盤としたソーシャルワークへの新たな期待と展望—

コーディネーター：小林 良二氏 (東洋大学教授・日本地域福祉学会理事)

シンポジスト：

日置 真世氏 (北海道大学大学院附属子ども発達臨床研究センター助手／元特定非営利活動法人地域生活支援ネットワークサロン事務局代表)

滝脇 憲氏 (特定非営利活動法人自立支援センターふるさとの会理事)

下裏 直哉氏 (岐阜県高山市役所企画管理部企画課企画・地域戦略グループ主査)

上野谷 加代子氏 (同志社大学教授・日本地域福祉学会副会長)

指定討論者：

平野 隆之氏 (日本福祉大学教授・日本地域福祉学会理事) ほか

(4) 日本地域福祉学会総会 16:10～17:10

(5) 情報交流会 敬和学園大学キャンパス パーム館 17:30～19:30

## 第2日目 6月13日(日) 敬和学園大学キャンパス

(1) 自由研究発表(口頭・ポスター) 9:30～12:00／13:00～15:30

(2) 学会研究プロジェクト報告 9:30～12:00

「東アジア包摂型福祉社会の創出と地域福祉専門職養成の循環システムの形成に関する研究」

(3) 地域福祉優秀実践賞報告 9:30～12:00

(4) 全国地方部会総会 12:00～13:00

(5) 新潟シンポジウム 13:00～15:30

「災害支援における福祉専門職の責務を探る」

～非日常下でのコミュニティソーシャルワークは機能するのか～

(趣旨) 近年、日本の各地において自然災害が多発しており、特に新潟県においては幾たびかの大規模の災害に見舞われた。

災害は被災地それぞれに都市基盤や住民の気質等すべてに相違があるため、どれを

とって全く同じものなど存在しない。しかし、中小の地方都市が大部分を占めるわが国においては、今後の被災者支援、地域復興支援を考えた場合、新潟県の経験を礎として更なる方策を追求していくことが望まれる。

被災者支援は、「被災者主体」、「地元主体」の重要性が叫ばれている。我々福祉職は目の前の事象に対する単なる対応ではなく、支援者が被災地に対し適応する視点が必要となる。災害直後の非日常下の場面、そして復興への息の長いステージを視野に入れ、それぞれにおいて求められるコミュニティソーシャルワーク像とはどのようなものなのか。

被災地元機関と外部機関、専門家と被災地住民、そしてボランティアが相互に被災者・被災地のエンパワーメントを重視した支援活動を構築するために、我々が行うべき責務について考察する。

コーディネーター：本間 和也氏（長岡市社会福祉協議会福祉事業係主査）

シンポジスト：桑原 英文氏（国際協力NGO JPCOM代表、  
災害ボランティア活動支援プロジェクト会議委員）

井上 洋氏（助山の暮らし再生機構山古志サテライト  
主任復興支援員）

大島 隆代氏（法政大学現代福祉学部 実習指導講師）

岡部 正文氏（柏崎市茨内地域生活支援センター施設長）

(6) 特別分科会地域福祉実践研究 13:00～15:00

「地域福祉実践研究の方法—雑誌『地域福祉実践研究』（創刊号）をもとに—」

(7) 閉会式 15:45～16:00

## 8. 定員 600名

## 9. 参加費

- |              |      |      |                  |
|--------------|------|------|------------------|
| (1) 会員       | 2日間  | 事前申込 | 8,000円（要旨集代を含む）  |
|              | 2日間  | 大会当日 | 10,000円（要旨集代を含む） |
| (2) 非会員（一般）  | 1日のみ |      | 4,000円（要旨集は別売り）  |
|              | 2日間  |      | 8,000円（要旨集は別売り）  |
| (3) 非会員（院生）  | 2日間  |      | 4,000円（要旨集は別売り）  |
| (4) 非会員（学部生） | 2日間  |      | 2,000円（要旨集は別売り）  |

※要旨集の代金は2,000円です。

※事務手数料として、ご参加1名様につき500円を別途申し受けます。

## 10. 情報交流会

- |        |             |             |
|--------|-------------|-------------|
| (1) 日時 | 6月12日（土）    | 17:30～19:30 |
| (2) 会場 | 敬和学園大学キャンパス | パーム館        |
| (3) 定員 | 200名        |             |

(4) 会 費 5,000円

#### 11. 昼食弁当・宿泊

- (1) 昼食弁当（お茶付、1食1,000円）については、会場付近には飲食施設が少ないので、できるだけ予約をお勧めします。
- (2) 宿泊については、早めにお申し込みください。
- (3) 別紙「参加・宿泊等申込書」により佐渡汽船観光にお申し込みください。

#### 12. 会場へのアクセス

- (1) 別紙「参加・宿泊等申込書」により佐渡汽船観光にお申し込みください。
- (2) JR新潟駅～敬和学園大学キャンパスまでシャトルバス準備（新潟空港経由便あり）
- (3) JR佐々木駅（新発田市）から敬和学園大学キャンパスまで無料シャトルバス準備（大学まで約5分所要）
- (4) 敬和学園大学の駐車場にはゆとりがあります。車でのご来場もできます。

#### 13. 大会参加申込

- (1) 締め切り期限 2010年5月7日（金）必着
- (2) 別紙「参加・宿泊等申込書」もしくは大会ホームページより佐渡汽船観光にお申し込みください。

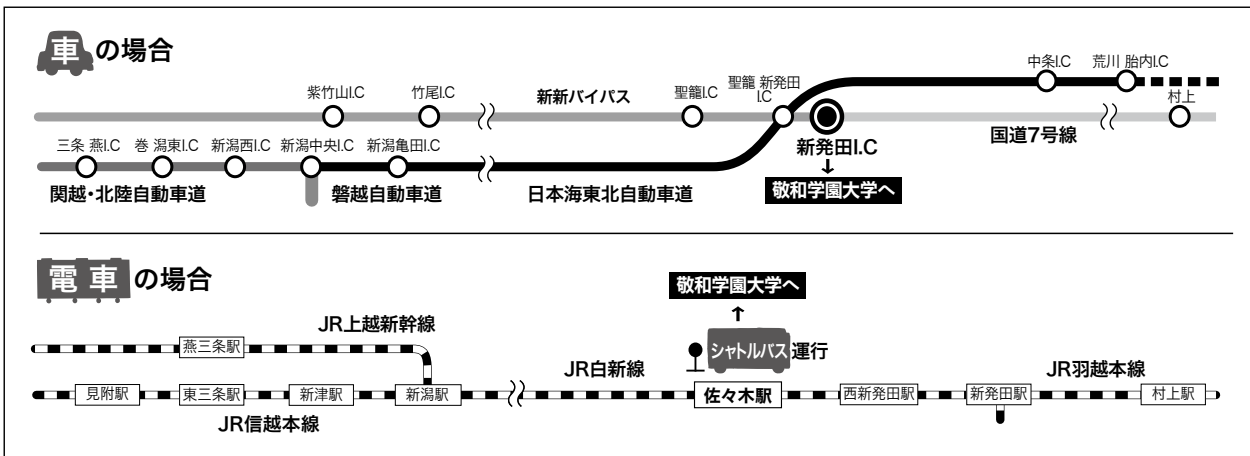
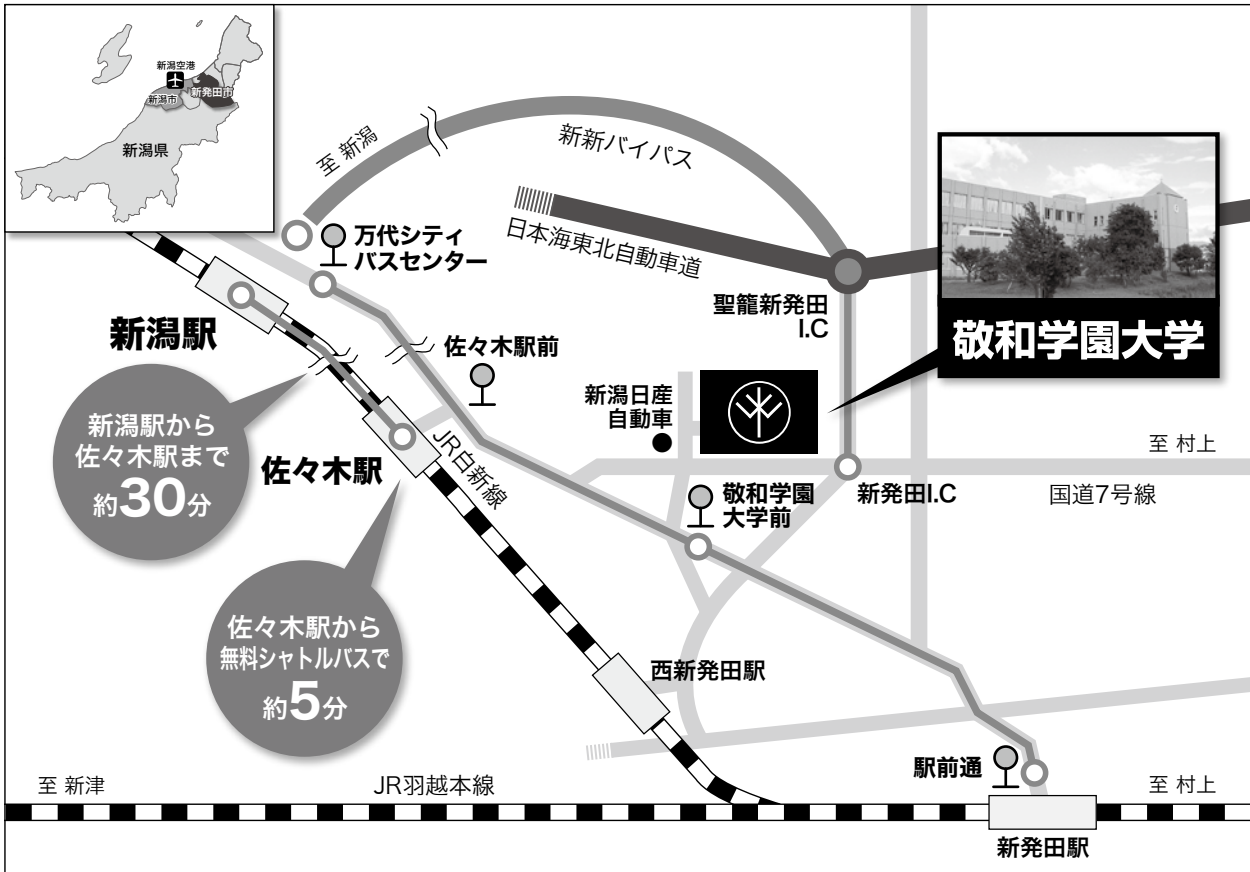
#### 14. 自由研究発表申込

- (1) 締め切り期限 2010年3月10日（水）必着
- (2) 別紙「自由研究発表申込書」により大会事務局にお申し込みください。

#### 15. 日本地域福祉学会第24回大会 ホームページ

<http://www.keiwa-c.ac.jp/jracd24th/>

16. 会場 6月12日（土）及び6月13日（日） 敬和学園大学キャンパス



## 大学までのアクセス

### 自動車の場合

新新バイパス「新発田I.C.」を降りて右折。高速道路（日本海東北自動車道）の場合は「聖籠新発田I.C.」を降りて新発田方面へ

### 電車の場合

J R 白新線「佐々木駅」下車、無料シャトルバスで約5分

2010年

## 日本地域福祉学会第24回大会

### 自由研究発表募集要領

#### 1. 研究発表者の条件

口頭発表およびポスター発表ともに、自由研究発表者には日本地域福祉学会会員の資格が必要です（3月10日時点の会員で、2009年度の会費に滞納がない者）。

共同研究発表者の場合でも、非会員の連記は認められません。

応募の際には、必ず学会会員番号を明記してください。

#### 2. 自由研究発表テーマ（分科会）

分科会	テーマ	内容
口頭発表		
第1分科会	理論・歴史	
第2分科会	海外・比較	
第3分科会	関連制度・政策	介護保険、共同募金、生活支援、民生委員・児童委員、日常生活自立支援事業、成年後見 等
第4分科会	活動・提供組織	①社会福祉協議会 ②ボランティア団体・NPO ③その他の活動・提供団体 (自治体、学校、施設、支援センター、協同組合 等)
第5分科会	対象・対象者	高齢者、障害者、児童、貧困・低所得層、外国人、ホームレス 等
第6分科会	地域福祉計画	地域福祉計画、地域福祉活動計画 等
第7分科会	地域福祉の諸活動	①ボランティア活動 ②サービス活動 ③評価活動 ④その他
第8分科会	地域福祉の方法	ケアマネジメント、ネットワーキング、コミュニティワーク、コミュニティ・ソーシャルワーク 等
第9分科会	アドミニストレーション	運営、経営、行財政 等
第10分科会	地域福祉の問題	社会的排除 等
第11分科会	福祉教育・人材育成	
第12分科会	福祉文化	
第13分科会	社会福祉等施設	通所施設、入所施設、拠点施設 等
ポスター発表		

### 3. 申込要領

「自由研究発表申込書」(10頁)に必要事項を記入のうえ、「自由研究発表レジュメ」(様式9頁)を添えて、大会事務局に郵送してください。

記入に不備があるものは受付できません。十分ご注意ください。

発表者の集合時間は、『大会プログラム』に掲載しますので各自ご確認下さい。

#### (1) 口頭発表(発表時間30分、質疑応答時間10分を含む)

- ① 希望者は、「自由研究発表申込書」の「口頭発表」欄にチェックのうえ、上記の1～13(4と7は枝番号まで)の項目から希望する研究テーマ(分科会)を第3希望まで選んで申請してください。

なお、当日発表する分科会は、発表テーマ等を検討して大会実行委員会で決定しますので、希望に添えない場合があることをご承知おきください。

- ② 発表の時間と会場の指定はできません。事務局に一任ください。
- ③ 発表当日に配布を必要とする資料は、各自で50部以上ご用意ください。事務局での印刷は固くお断りします。

なお、機材を使用して発表する場合は、機材の不具合に備えて、スクリーンに投影する発表資料を印刷したものを50部以上ご用意ください。

- ④ 指定されたレジュメの様式と異なるもの、研究倫理に配慮されていないものは受け付けません。

#### (2) ポスター発表(発表時間30分、質疑応答時間10分を含む)

- ① 希望者は、「自由研究発表申込書」の「ポスター発表」欄にチェックしてください。
- ② 要旨集に掲載するため、ポスター発表者も「自由研究発表レジュメ」(様式9頁)が必要となります。所定の期日までに大会事務局に郵送してください。
- ③ ポスター本体は、6月13日(日)9時15分までにポスター発表会場に持参してください(様式9頁)。

### 4. 発表機材

発表時に使用する機材として、パソコンと液晶プロジェクタを用意します。発表当日、ファイルをUSBメモリーに保存し、ご持参ください。

パソコンには、OSとしてWindows XP、プレゼンテーション用としてPower Point 2007がインストールされています。口頭発表のデータはこの条件で再生できるように作成してください。

データは、Power Point97-2007形式で保存してください。

### 5. 申請上の注意

- (1) 「自由研究発表レジュメ」様式は9頁の通りです。レジュメはそのまま印刷しますので、途中で汚損しないようご留意のうえ、郵送してください。
- (2) 研究倫理上必要な手続きを要するデータや事例の使用については、然るべき手続きを経ていることを明記してください。また、個人のプライバシーが侵害されることがないように、細心の注意を払ってください。
- (3) 研究発表では他人の著作権の侵害や名誉毀損の問題が生じないように、十分ご注意ください。他人の著作物を引用するときは、必ず出所を明記してください。  
なお、万一、要旨集に掲載されたレジュメ内容が他者の著作権を侵害したと認められる場合、発表者がその一切の責任を負うものとします。
- (4) 申請に際しては、日本地域福祉学会倫理規程に十分ご注意ください。



2010年3月10日(水)(必着)

本「申込書」と「自由研究発表レジュメ」の2点を併せて郵送してください。

## 自由研究発表(口頭・ポスター)申込書

2010年 月 日

日本地域福祉学会第24回大会実行委員会

実行委員長 土橋 敏孝 様

申込者氏名(所属)

印

下記により自由研究発表を申し込みます。

研究発表 タイトル		発表区分 <input type="checkbox"/> 口頭発表 <input type="checkbox"/> ポスター発表 ( <input checked="" type="checkbox"/> に)	
(口頭発表) 分科会选择	※発表する分科会を第3希望まで記入。第4、第7分科会は枝番号も記入してください。 第1順位 第2順位 第3順位 ( 分科会 - ) ( 分科会 - ) ( 分科会 - )		
代表発表者 氏 名	(フリガナ)	所 属	
		学会会員番号	
代表発表者 連絡先 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 ( <input checked="" type="checkbox"/> に)	〒 - 電話 ( - - ) E-Mail FAX ( - - )		
パソコン・ プロジェクト 使用の有無 ( <input checked="" type="checkbox"/> に)	<input type="checkbox"/> パソコン・プロジェクトの使用を希望します。 大会事務局で用意するパソコンには、OSとしてWindowsXP、プレゼンテーション用としてPower Point2007がインストールされています。 必ずUSBメモリーに保存しご持参ください。パソコンの持ち込みはできません。		
摘 要	※申込内容の補足、特記事項をご記入ください。		

- ①発表分科会は、発表テーマ等を検討して大会実行委員会で決定しますので、申請と異なる場合があります。
- ②(口頭発表者へ)発表時のパソコンの操作は、報告者ご自身で行ってください。
- ③(ポスター発表者へ)掲示用のポスター本体は、発表当日、ご持参ください。

### 【郵送先】

〒957-8585 新潟県新発田市富塚1270番地 敬和学園大学ボランティアセンター内  
日本地域福祉学会第24回大会実行委員会

電話(0254)26-3664 FAX(0254)26-3740 E-mail:jracd24th@keiwa-c.ac.jp

※お問い合わせに関してはできるだけ事務局メールをご使用下さい。

2010年

## 日本地域福祉学会第24回大会（新潟大会）

2010年6月12日（土）～13日（日）

### 【参加申込み・宿泊・情報交流会・弁当・バス・エクスカージョンのご案内】

謹啓

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度は、「2010年日本地域福祉学会第24回大会」が新潟において盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

皆様方のご参加・ご宿泊等にわたりお手伝いさせていただきこととなり、厚く御礼申し上げます。社員一同、万全の準備にてサポートさせていただき所存でございます。心より皆様のご参加をお待ち申し上げます。

謹白

佐渡汽船観光株式会社 新潟本社  
代表取締役社長 本間悦郎

#### 1 会場

大会	2010年6月12日（土）	敬和学園大学キャンパス（新発田市）
	6月13日（日）	敬和学園大学キャンパス（新発田市）
情報交流会	6月12日（土）	敬和学園大学キャンパス（新発田市）

#### 2 参加費

会員	2日間	事前申込	8,000円（要旨集代を含む）
	2日間	大会当日	10,000円（要旨集代を含む）
非会員（一般）	1日のみ		4,000円（要旨集は別売り）
	2日間		8,000円（要旨集は別売り）
非会員（院生）	2日間		4,000円（要旨集は別売り）
非会員（学部生）	2日間		2,000円（要旨集は別売り）

※要旨集の代金は2,000円です。

※事務手数料として、ご参加1名様に付き500円を別途申し受けます。

※参加費振替後に参加を取り消した場合、参加費の返金はできませんが、大会終了後、「資料引換券」を佐渡汽船観光（株）新潟本社へお送りいただければ、資料を送付いたします。

#### 3 情報交流会

日時	2010年6月12日（土）	17:30～19:30
場所	敬和学園大学キャンパス パーム館	
定員	200名	
会費	5,000円	

※第1日目の総会終了後に開催いたします。

※人数に制限がありますので、お早めにお申し込み下さい。

※ご参加の皆様には、交流会終了後に会場より新潟駅行きの無料シャトルバスをご用意しております。

#### 4 昼食弁当

昼食弁当（お茶付き税込み） 1食 1,000円

※大会会場付近には飲食施設がございませんので、ご予約をお勧めいたします。

## 5 宿泊施設

番号	ホテル名	シングル料金 1名1室(S)	ツイン料金 2名1室(T)	地区
1	新潟東急イン	8,000円	7,000円	新潟駅前 徒歩2分
2	新潟東映ホテル	8,000円	7,000円	新潟駅前 徒歩5分
3	ホテルサンルート新潟	8,000円	7,000円	新潟駅前 徒歩5分
4	ルートイン新発田	6,400円	5,900円	敬和学園大学近郊 駐車場有り

### <宿泊条件>

※宿泊日は2010年6月11日(金)・12日(土)・13日(日)のいずれかとなります。

※上記宿泊料金は1泊朝食付、税金・サービス料込みのお一人様の料金です。

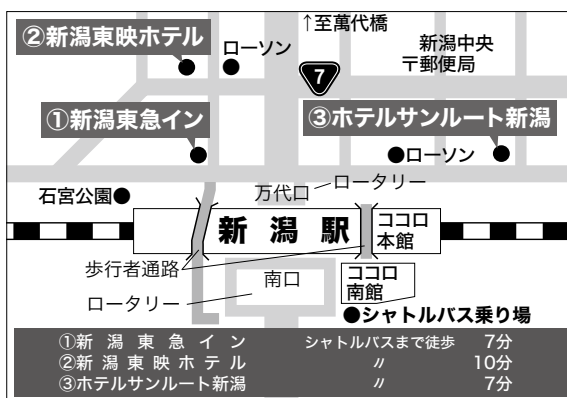
※申込書には申込記入例に基づいて第2希望までご記入いただきますが、先着順によりご希望に沿えない場合は他のホテルをご案内させていただく場合がございます。

※連泊のお申し込みでご連絡なしに第1日目のお泊まりがなく、又特にお申し出のない場合は2日目以降を自動的に取り消しさせていただきます。

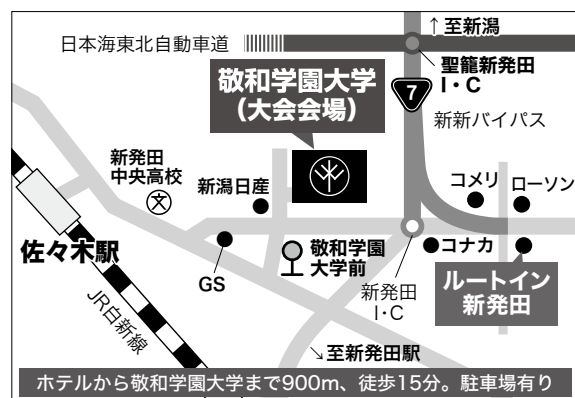
※各ホテルは、禁煙・喫煙の指定ができない場合がございます。

### 【ホテル案内図】

#### <新潟駅前ホテル>



#### <新発田 敬和学園大学近郊>



## 6 無料シャトルバス

大会期間中の下記の時間帯にJR白新線佐々木駅と大会会場間に、大会専用の無料シャトルバスを運行いたします。

6月12日(土) 8:40から17:30 佐々木駅～敬和学園大学

6月13日(日) 8:00から16:30 佐々木駅～敬和学園大学

※上記の時間帯の間、JR発着時刻に合わせて随時運行となります。ご利用下さい。

## 7 有料シャトルバス

大会期間中、新潟駅・新潟空港～大会会場間に、大会専用の有料シャトルバスを運行いたします。予約制となりますので、ご利用の方は申込書にご記入下さい。

申込記号	区間	運行時間	料金
A	JR新潟駅南口～新潟空港～敬和学園大学	6/12 新潟駅8:30発～空港9:10発～9:40着	500円
B	JR新潟駅南口～敬和学園大学	6/12 9:15発～10:00着	500円
C	敬和学園大学～JR新潟駅南口	6/12 17:15発～18:00着	500円
D	JR新潟駅南口～敬和学園大学	6/13 8:15発～9:00着	500円
E	JR新潟駅南口～敬和学園大学	6/13 8:30発～9:15着	500円
F	敬和学園大学～新潟空港～JR新潟駅南口	6/13 14:50発～空港15:20着～駅16:00着	500円
G	敬和学園大学～新潟空港～JR新潟駅南口	6/13 16:15発～空港16:45着～駅17:25着	500円

## 8 航空券・JR券の手配

ご宿泊と同時に交通機関についても、ご希望により手配させていただきます。

手配の回答は、航空券が2ヶ月前、JR券が1ヶ月前となります。

申込書の通信欄にご記入下さい。

ご希望に沿えない場合は代案にてご相談させていただきます。

お申し込みいただいたご予約のご変更・お取り消しについては、お申し込みの各交通機関の約款に基づいて対応させていただきます。

※伊丹空港～新潟空港間の航空券につきましては、宿泊付きの割引プランの用意があります。お気軽にお問い合わせ下さい。

## 9 佐渡観光エクスカージョン

せっかく新潟にお越しいただいた皆様に、佐渡日帰りと1泊2日のエクスカージョンをご用意いたしました。

ふるってのご参加をお待ち申し上げます。

### ①佐渡日帰りコース 参加費：お一人様 12,000円

6月14日(月) 6時30分 佐渡汽船新潟港待合室集合 15時10分 佐渡汽船新潟港解散  
往路ジェットフォイル・復路カーフェリー利用

見学ヶ所：佐渡博物館・佐渡歴史伝説館・根本寺・トキの森公園

佐渡島内は定期観光バス利用、昼食は復路カーフェリー船内にて自由食となります。

### ②佐渡1泊2日コース 参加費：お一人様 28,500円

6月14日(月) 8時40分 佐渡汽船新潟港待合室集合 15日(火) 15時10分 佐渡汽船新潟港解散  
往復カーフェリー利用 宿泊：相川 ホテル大佐渡

見学ヶ所：1日目 陶芸苑・大佐渡スカイライン・佐渡金山・尖閣湾揚島・夫婦岩

2日目 佐渡博物館・佐渡歴史伝説館・根本寺・トキの森公園

佐渡島内は定期観光バス利用、昼食は両日とも自由食となります。

※両コース共トキの森公園入場料(200円)は各自負担となります。

※新潟駅から佐渡汽船までタクシーにて約10分概算1,000円

佐渡汽船から新潟駅まで路線バスにて約15分200円

佐渡汽船から新潟空港までタクシーにて約25分概算2,500円

※ご参加の皆様には出発の10日前までに詳細なご案内・行程表をお送りいたします。

## 10 お申し込み方法

※お申し込み方法には以下3つの方法がございます。

①FAXでのお申し込み：別紙申込書に必要事項をご記入の上、下記FAX番号へFAX願います。

②郵送でのお申し込み：別紙申込書に必要事項をご記入の上、コピーを取り、下記住所へ郵送願います。

③E-mailでのお申し込み：日本地域福祉学会第24回大会のホームページより申込書をダウンロードし、必要事項を入力の上、下記アドレスへご送信下さい。その際件名を〈日本地域福祉学会申し込み〉としていただくと助かります。

申込書送付先：〒950-0078

新潟市中央区万代島9番1号

佐渡汽船観光株式会社 新潟本社

日本地域福祉学会24回大会係 担当：吉田・山際・小笠原・宇佐美

電話：025-245-3701 FAX：025-245-3712

E-mail：asami@sadokan.co.jp

受付時間：9:00～17:00(但し、土曜・日曜・祝日は受付していません)

第24回大会ホームページ <http://www.keiwa-c.ac.jp/jracd24th/>

※お申込み締切日…2010年5月7日（金）までにお申し込み下さい。

大会の円滑な運営のために、締切厳守にご協力下さい。

※ご予約の確認…当社より発行印を押印し、発送させていただく「予約確認書」をもって正式予約とさせていただきます。

「大会参加確認書」は大会会場にて受付時にご提示下さい。

「宿泊確認書」はホテルチェックイン時に直接宿泊施設にご提示下さい。

※お支払い方法…お申し込み書到着後、順次請求のご案内・お申し込みの各確認書・郵便振替用紙を発送いたします。お受取り後、請求金額を当社指定日までにお振替えをお願いいたします。

この度はゆうちょ銀行の口座と専用振替用紙を使用いたします。お手数でも、当方送付の郵便振替用紙をご使用の上、お近くの郵便局にてお振り込み手続きをお願い致します。

ゆうちょ銀行

振込口座：0660-9-2555      口座名：佐渡汽船観光株式会社

※お手数でも振替手数料はお客様負担にてお願いいたします。

※個人情報の取扱い

お申し込みに際してご提出いただきました個人情報につきましては、参加者との連絡のために利用させていただきます。

大会実行運営者へは大会・情報交流会参加者の把握のため、又宿泊施設・運送機関の提供するサービスの手配および受領のための手続きに利用させていただき、必要な範囲で当該機関等に提供いたします。

(当社の個人情報の取扱いに関する方針については、当社のホームページでご確認下さい)

当社ホームページプライバシーポリシーアドレス <http://www.sadokan.co.jp/contents/pp1.html>

## 11 ご変更・お取り消し

※大会参加等すべてのご変更・お取り消しは、必ずFAX・E-mail・郵送等の文書にてご連絡をお願いいたします。

※納入後の参加費（2,000～10,000円）、事務通信費（500円）、情報交流会費（5,000円）、昼食弁当代（1食1,000円）の返金はできませんので、予めご了承下さい。

※宿泊ホテルのご予約をお取り消しする場合は、取消料としてお一人様下記の料金を申し受けます。

取消日	14日前～8日前	7日前～前日	当日	無連絡
取消料	10%	30%	50%	100%

※シャトルバスのご予約をお取り消しする場合は、取消料としてお一人様下記の料金を申し受けます。  
なお、当日ご利用にならなかった場合でも、ご返金できませんので予めご了承下さい。

取消日	7日前～2日前	前日	当日
取消料	30%	50%	100%

# 2010年 日本地域福祉学会第24回大会 (新潟大会)

大会期間：2010年 6月12日(土)～13日(日)

【大会参加・情報交流会・お弁当・バス・エクスカーション・ご宿泊申込書】

■—お申し込み・お問い合わせ先—■  
**佐渡汽船観光株式会社 新潟本社**  
 〒950-0078 新潟市中央区万代島9番1号  
 TEL 025-245-3701 FAX 025-245-3712  
 E-mail: asami@sadokan.co.jp  
 担当：吉田・山際・小笠原・宇佐美

お申込代表者名			郵送物送付先 (ご住所)			勤務先 <input type="checkbox"/>	ご自宅 <input type="checkbox"/>
勤務先名			TEL: ( ) -	FAX: ( ) -		e-mail:	
参加費 該当欄に○印をつけて下さい			専用シャトルバス (有料) ご希望欄に○印をつけて下さい				
a: 会員 2日間 事前申込 8,000円 (要旨集代を含む)			記号・期日	区 間 ・ 時 間	料金	○印	
b: 会員 2日間 大会当日 10,000円 (要旨集代を含む)			6月12日	A 新潟駅→空港→敬和学園大学 8:30 →9:10 →9:40	500円	駅	空港
c: 非会員 (一般) 1日のみ 4,000円 (要旨集は別売り)			6月12日	B 新潟駅→敬和学園大学 9:15 →10:00	500円		
d: 非会員 (一般) 2日間 8,000円 (要旨集は別売り)			6月12日	C 敬和学園大学→新潟駅 17:15 →18:00	500円		
e: 非会員 (院生) 2日間 4,000円 (要旨集は別売り)			6月13日	D 新潟駅→敬和学園大学 8:15 →9:00	500円		
f: 非会員 (学部生) 2日間 2,000円 (要旨集は別売り)			6月13日	E 新潟駅→敬和学園大学 8:30 →9:15	500円		
お 弁 当			6月13日	F 敬和学園大学→空港→新潟駅 14:50 →15:20 →16:00	500円	空港	駅
お茶付き税込み 1食 1,000円	6月12日(土)	必要・不要	6月13日	G 敬和学園大学→空港→新潟駅 16:15 →16:45 →17:25	500円	空港	駅
情報交流会 6月12日(土) 5,000円			該当に○印をつけて下さい			参加する・参加しない	
佐渡エクスカーション 該当に○印をつけて下さい			①日帰りコース参加 ・ ②1泊コース参加 ・ 参加しない				
フリガナ 氏名(漢字)	性別 年齢	宿泊希望日(○印) 6/11 6/12 6/13	部屋 タイプ	ホテル番号 第一希望	ホテル番号 第二希望	備考欄 交通機関・その他ご希望	
例) ニイガタ 新潟 太郎	男 45	○ ○ ○	S	1	2	6/11札幌→新潟 夕方 6/13新潟→札幌 最終	

【お部屋タイプ】 S=シングル (1名1室) T=ツイン (2名1室)

【ご 注 意】 ※宿泊は第一希望と合わせて第二希望もご記入下さい。

※申込書記入・FAXもしくは郵送後、確認書到着まで控えとして残して下さい。

